

Windows 7 の新機能

聞かれても恥をかかない

ための基礎知識

Windows 7で何が変わったか

— 軽量・高速のOS・利便性の向上 —

1. メモリ消費量がダウンしてVistaより軽快な動作に
2. Vistaで不評のUAC（警告ダイアログ）が改善され快適且つ安全なOSに！
セキュリティ
3. XPモード搭載で互換性が大幅に向上！
4. 進化した！新しいインターフェース

Win7エディション



一般向けは3種類

- ① Home Premium
- ② Professional
- ③ Ultimate

(参考)

※DSP版

HP13,800 Pr 17,980 UL 24,790

通常版 (パッケージ版)

1. Home Premium
参考価格：26,040円
2. Professional
参考価格：39,690円
3. Ultimate
参考価格：40,740円
4. Starter (Net Book向け)
5. Enterprise (企業向けライセンス版)

アップグレード版

1. Home Premium
参考価格：16,590円
2. Professional
参考価格：27,090円
3. Ultimate
参考価格：28,140円
4. Starter (Net Book向け)
5. Enterprise (企業向けライセンス版)

必要なスペックの確認

Windowsの新旧OSの必要スペック比較

	Windows XP	Windows Vista	Windows 7
プロセッサ	300MHz	1GMHz	1GMHz
RAM	128MB	1GB (32bit)	1GB (32bit)
グラフィックデバイス	Super VGA	メモリ128MB [DirectX 9] グラフィックデバイスの サポート	メモリ128MB [DirectX 9] グラフィックデバイスの サポート
ハードディスクの容量	4.2GB	20GB(32bit)	20GB(32bit)

1. Vistaと同じスペックがあれば充分
 2. XPの場合は、プロセッサ・RAM等あらゆる面でスペックの強化が必要
 3. アップデートが可能か「**Windows Upgrade Advisor**」で診断
- ※上表は**最低基準**と理解した方がよい。この基準では**快適**は味わえない

インストール方法①

1. 新規インストールとアップグレード

- 「新規インストール」はフォーマットされたHDDにインストール
- 「アップグレード」は既存のプログラムやデータを残したままOSをWin7に置き換える

2. アップグレードが可能な条件

- Vistaの場合は、SP1以降（その他幾つかの制約があり）
- XPからは「新規インストール」のみ 「アップグレード」は不可
従って、データのバックアップが必要 Wブートの構成はできない

3. インストール前の準備

- (1) 必要なスペックを確認
- (2) インストール領域の確認
- (3) データのバックアップ（Vistaで条件を満たしていれば不要）
- (4) インストール

インストール方法②

- 従来、OSに含まれていたメーカー、フォトギャラリー、ムービーメーカーなどが「Windows Liveパック」として別途ダウンロード・インストールしなくなりました。

- 方法： [スタート] → [はじめに] → [Windows Live]

- 内容： 「Windows Liveパック」

Messenger

メール

Writer

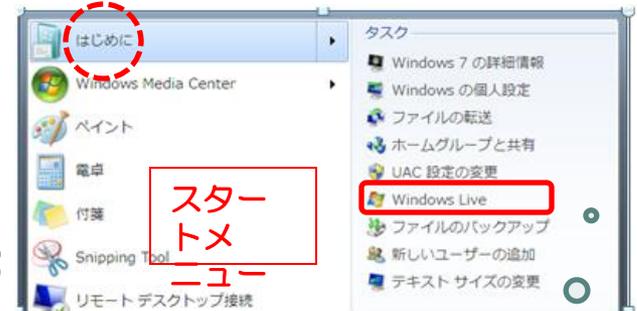
フォトギャラリー

ムービーメーカー

ファミリーセーフティ

Toolbar

選択して
ダウンロード可能



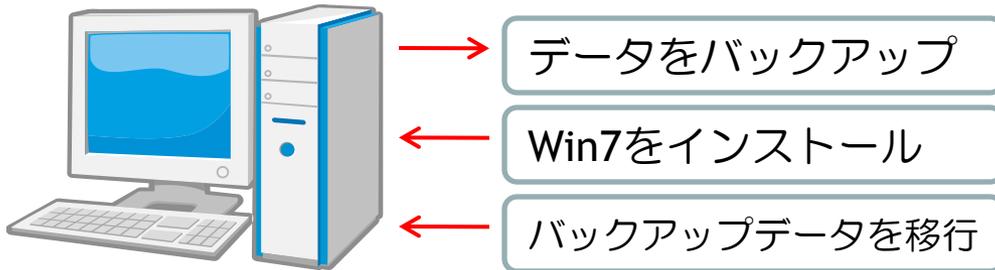
メーカーは、富士通製品の場合、「Outlook」と「Windows Liveメール」を選択するようになっている。

25GBの
ストレージ
プレゼント

旧機からのデータの転送

● 「Windows転送ツール」で簡単転送

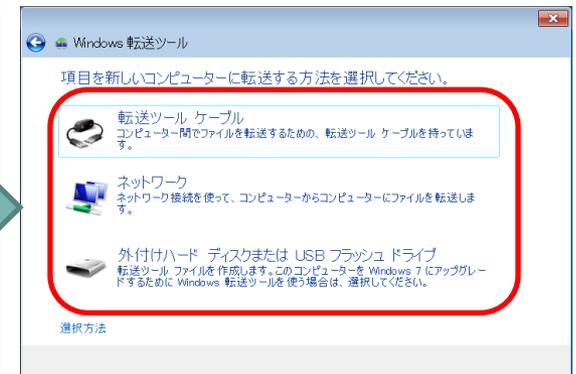
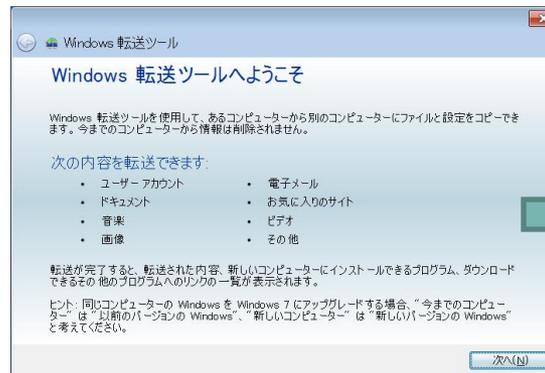
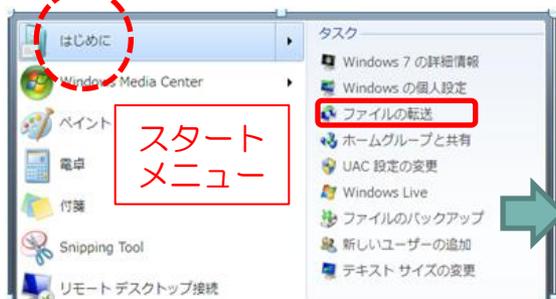
● データをバックアップして移行するまでの流れ



● Windows転送ツールで移行出来るデータと設定

データ	<ul style="list-style-type: none">• お気に入り• メール (アカウント, アドレス帳, メッセージ)• 個人フォルダ (ドキュメント, ピクチャ, ミュージック等)
設定	<ul style="list-style-type: none">• プログラム設定• Windows設定

● 転送ツールの起動と実行



※ 3方法の転送がある

新しいインターフェイス

Win 7の新機能を知る①

• Aeroプレビュー

全ウィンドウを透明化して素早くアクセス



タスクバーの右側にマウスポインタを合わせるだけで、開いているウィンドウが全て透明に！
一つ一つ書類を閉じなくとも、別の機能をスムーズに使うことが出来る。

• Aero シェイク

振ればアクティブウィンドウ以外が最小化

ウィンドウのタイトルバーをドラッグして左右に振るだけで、不要なウィンドウを一発で最小化する。

- 他のウィンドウを一発で閉じてしまいたい。
- 作業に必要なデスクトップ上のショートカットにアクセスしたい。

Win 7の新機能を知る②

• Aero スナップ

ウィンドウサイズをドラッグだけで自動調節



2つのウィンドウの内、左のウィンドウを画面左にドラッグ、もう一つのウィンドウを右側にドラッグすると2つの画面がぴったりとモニタに表示される。

- インターネットを見ながら、Wordで文書作成するとかメールを書くとか・・・

• ライブタスクバー・プレビュー

Vistaでは一つのサムネイルのみ表示、Win7では複数となった。



開かずともウィンドウの内容が見えるので、使ってみるととても便利である。

Win 7の新機能を知る③

- **ライブラリ**
ファイルへの高速アクセスを可能にする仮想フォルダ
- **ガジェット**
配置の自由度が高まり利便性がアップ
- **アクションセンター**
ウイルス・スパイウェア・不正アクセスから身を守る
- **UAC(User Account Control)**
VistaではウザすぎたUACの警告ダイアログが大幅に減少

Win7の新機能を知る④

- XPモード

Win7上で仮想XP環境を実現する機能

- XPモードを利用するためクリアすべき条件

(1)利用可能なVersion

「**professional**」「**Ultimate**」(「**Enterprise**」は可能)

(2)CPUとBIOSの条件

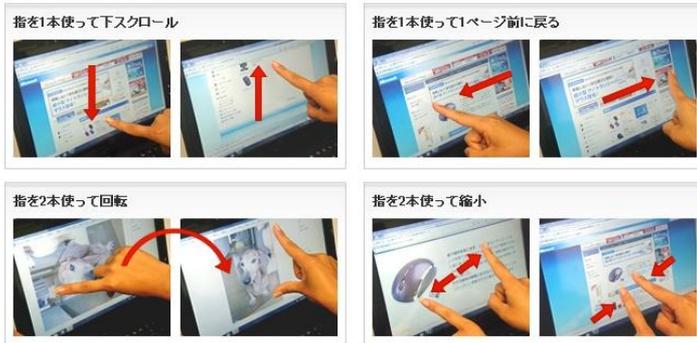
①CPU→仮想化に対応

②BIOS上でも仮想化を有効にする機能の搭載

③搭載メモリ2GB以上

Win 7の新機能を知る④

- Windows Touchでタッチ操作
HP閲覧、写真の拡大や縮小・回転等の操作は指を使ってできます。



* Windows タッチを使うのには、マルチ タッチ対応 PC、マルチ タッチ対応液晶モニタ、マルチ タッチに対応したアプリケーションが必要です。

但し、マルチタッチ対応PC、マルチタッチ対応液晶モニタ、マルチタッチ対応アプリケーションが必要となる。

Win7の新機能を知る⑤

- 無料アンチウイルスソフト

 - 「Microsoft Security Essentials」

 - ウイルス・スパイウェア等からPCを保護する。
Win7は勿論のことVista、XPにも対応している。

- Windows Update

 - OSのアップデートだけではなく各種ドライバーのアップデートにも対応

 - ①接続したデバイスのドライバを自動で見つける機能
 - ②①で見つからない場合にドライバ配布先に速効アクセス

Office2010情報

- 発売時期：2010年前半
- エディション：
 - ①リッチクライアント版（通常版）
 - ②webアプリケーション版
 - ③モバイル版
- 価格：未定
 - ②web版は無料

話題はWeb版は無料となることであるが、「Googleドキュメント」や「Open Office」が無料で提供されている状態の中では当然と言える。

Web版Office2010 (Office web Apps)

- 個人向けには「Windows Live」のオンラインストレージサービス「SkyDrive」を通じて利用出来るようにする。
- 名称は「Office Web Apps」になる。
- 個々には、「Word Web App」「Excel Web App」「PowerPoint Web App」「OneNote Web App」の名称で4製品構成となる。
- 提供される「Office Web Apps」は機能限定版になっている。Word—「ホーム」「挿入」のみ、Excel—自オートフィルを使った自動入力、グラフ等が使えない等。
- 2007形式の「リボン」で操作する。
- Webでの「共同作業」が出来る。—MSの狙い！

(参考)

どうして？Windows 7

聞かれたらどうする！？

1	Windows 1.0
2	Windows 2.0
3	Windows NT、Windows 3.1
4	Windows Millennium Edition(Me)、Windows 98、Windows 95
5	Windows XP、Windows 2000
6	Windows Vista
7	Windows 7

(参考)

起動とシャットダウン時間比較

